# でん粉の需給見通しについて

平成25年2月 農林水産省

# 目 次

	ページ
でん粉の需給見通し	1
○ でん粉需給の推移	2
〇 平成24でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し	3
(参考)	
1 いもの生産状況 ····································	7
2 コーンスターチ用とうもろこしの国別輸入量の推移 ····································	9
3 とうもろこしのシカゴ相場の推移	10
4 外国産でん粉の輸入量等の推移 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	11
5 化工でん粉の輸入量等の推移	12
6 糖化製品の用途別販売数量 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	13
(1) 異性化糖	
(2) ぶどう糖	
(3) 水あめ - フェナカット - C *** - T ** B ** B ** B ** B ** B ** B *	4.0
7 国内産いもでん粉の用途別販売数量の推移 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	16
8 でん粉価格調整制度における調整金収支の状況	17

# でん粉の需給見通し

			22	でん粉年度	(実績)	23	でん粉年度	(実績)	247	でん粉年度(	見込み)	25でん粉年度
			10-3月	4-9月		10-3月	4-9月		10-3月	4-9月		(見通し)
		糖化製品	865	992	1,857	840	956	1,796	839	979	1,818	1,818
需		化工でん粉	177	152	329	156	163	319	158	158	316	316
要		その他(製紙用、ビール用、片栗粉など)	320	298	618	286	282	569	248	282	530	530
		合 計			2,804			2,683			2,664	2,664
		前年度繰越			17			<b>A</b> 5			1	20
		国産いもでん粉(生産量)	208	_	208	218	_	218	218	_	218	300
		かんしょでん粉	45	_	45	45	_	45	38	_	38	60
		ばれいしょでん粉	163	_	163	174	_	174	180	_	180	240
供	調整金	コーンスターチ	1,143	1,269	2,412	1,090	1,217	2,307	1,059	1,220	2,279	2,178
給	徴収 対象	輸入でん粉 (糖化製品、化工でん粉用)	64	71	135	63	70	133	74	74	149	149
		輸入でん粉(その他用)	4	3	7	6	7	12	9	9	18	18
		小麦でん粉	10	10	20	9	9	19	9	10	19	19
		合 計			2,799			2,684			2,684	2,684
		次年度繰越			<b>A</b> 5			1			20	20
	( うち国産かんしょでん粉 ) うち国産ばれいしょでん粉				$\begin{pmatrix} 1 \\ \blacktriangle 6 \end{pmatrix}$			$\begin{pmatrix} 2 \\ \blacktriangle 1 \end{pmatrix}$			$\left(\begin{array}{c}4\\16\end{array}\right)$	$\left(\begin{array}{c}4\\16\end{array}\right)$

<sup>(</sup>注) 1. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。 2. でん粉年度とは、10月から翌年9月まで。

### ○でん粉需給の推移

需要

(単位: 千トン)

<u> </u>								
でん粉 年 度	糖化製品 (異性化糖・ 水あめ等)	化 エでん粉	その他	繊維・製紙 段ボール	ビール	水 産練製品	その他 (注)	需要量計
10	1,844	389	765	244	165	38	318	2,998
11	1,862	426	749	260	158	35	296	3,037
12	1,865	441	732	259	153	34	286	3,038
13	1,867	420	719	247	156	32	284	3,006
14	1,877	423	700	243	142	32	283	3,000
15	1,909	421	683	240	139	28	276	3,013
16	1,922	426	642	226	129	24	263	2,990
17	1,947	421	639	229	127	21	262	3,008
18	1,949	419	610	220	123	20	247	2,978
19	1,840	397	611	212	117	25	257	2,848
20	1,828	338	593	175	106	25	287	2,759
21	1,712	348	588	195	98	25	270	2,648
22	1,857	329	618	204	92	25	297	2,804
23	1,796	319	569	172	98	16	283	2,683
<b>24</b> (見込み)	1,818	316	530	152	96	14	268	2,664
<b>25</b> (見通し)	1,818	316	530	152	96	14	268	2,664

<sup>(</sup>注) その他の欄のその他は、片栗粉、菓子、麺類、調味料、建材、医薬、飼料などの需要量の計である。

ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

供給

でん粉 年 度	かんしょ でん粉	ばれい しょ でん粉	コーン スターチ	輸 入 でん粉	小 麦 でん粉	供給量計
10	79	235	2,546	110	28	2,998
11	74	236	2,558	141	28	3,037
12	67	232	2,553	157	29	3,038
13	70	227	2,531	151	27	3,006
14	74	229	2,524	147	26	3,000
15	62	233	2,527	166	25	3,013
16	55	240	2,531	141	23	2,990
17	53	233	2,561	141	21	3,008
18	58	240	2,517	144	20	2,979
19	43	235	2,416	133	21	2,848
20	42	235	2,324	139	20	2,759
21	47	203	2,248	131	20	2,648
22	51	179	2,412	142	20	2,804
23	44	168	2,307	145	19	2,683
<b>24</b> (見込み)	36	163	2,279	167	19	2,664
<b>25</b> (見通し)	60	240	2,178	167	19	2,664

<sup>(</sup>注) 供給数量は、供給量計が需要量計と一致するよう、前年度繰越分を加え、次年度繰越分を減じている。

ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

# 〇 平成24でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し

			24年10月	~25年3月(	見込み)	25年4	1月~9月(見	通し)	24	1でん粉年度	<u> </u>
			かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	上期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	下期計	かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計
		糖化製品	15	14	29	14	20	34	29	34	63
	交付金 対 象 用 途	化工でん粉	1	13	14	1	18	19	2	31	33
需要		その他	1	18	19	4	18	22	5	35	40
而女		小計	17	45	61	19	56	75	36	100	136
	その	他の用途	0	32	32	0	32	32	0	63	63
		計	17	76	93	19	87	106	36	163	199
	前期	からの繰越	2	<b>1</b>	1	23	103	126	2	<b>1</b>	1
供給	·	生産量	38	180	218	0	0	0	38	180	218
		計	40	179	219	23	103	126	40	179	219
	次期への繰越		23	103	126	4	16	20	4	16	20

<sup>(</sup>注) 1. ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

<sup>2.</sup> 交付金対象用途のその他は、ばれいしょでん粉については、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙(層間接着用)、水産養殖 餌料など、かんしょでん粉については、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。 交付金対象用途外のその他の用途は、片栗粉などである。

# 〇 平成25でん粉年度における国内産いもでん粉需給の見通し

			かんしょでん粉	ばれいしょでん粉	計
		糖化製品			
	交付金 対 象 用 途	化工でん粉	60	135	195
需要		その他 )他の用途 計			
	<b>そ</b> (	の他の用途	0	105	105
		計	60	240	300
	前期	その他の用途	4	16	20
供給		生産量 60		240	300
		計	64	256	320
	次期への	の繰越	4	16	20

### 1 でん粉の需要量の見通し

### (1) 糖化用

- ① 23でん粉年度 年度当初は記録的な降雨等により需要は低迷した。また、24年2月以降、ノンアルコールビール向けの新たな異性化糖 需要により堅調に推移したものの、発泡酒向け水あめの需要が大幅に落ち込んだことから、前年比61千〜減の1,796千〜 となった。
- ② 24でん粉年度 上期は10月まで続いた残暑により需要は伸びたものの、その後、需要の伸びは鈍化していることから、前年並みの839 千½を見込んだ。下期は夏場の清涼飲料向けの需要が特異な天候にならない限り平年並みであると考え、979千½と見込み、その結果、年度計で前年比22千½増の1,818千½と見込んだ。
- ③ 25でん粉年度 25でん粉年度についても、昨今の需要動向が反映されるものと考え、24でん粉年度と同じ1,818千ヶと見込んだ。

### (2) 化工でん粉用

- ① 23でん粉年度 家庭用・中食用の冷凍食品向け需要が伸びる一方、製紙・段ボール向け需要が低迷したことから、前年比10千ヶ減の 319千ヶとなった。
- ② 24でん粉年度 製紙向けの需要のうち、コーンスターチから製造する化工でん粉で供給されているものについては、安価なタピオカでん粉誘導体に置き換わってきていること等から、前年比3千ヶ減の316千ヶと見込んだ。
- ③ 25でん粉年度 25でん粉年度についても、昨今の需要動向が反映されるものと考え、24でん粉年度と同じ316千ヶと見込んだ。

### (3) その他の用途

- ① 23でん粉年度 ビール向け需要は、景気回復から外食向けの販売が回復基調にあり前年を上回った。一方、震災により製造施設が被害を受けた水産練製品向けや製紙・段ボール向けの需要が低迷したことから、全体として前年比49千~減の569千~となった。
- ② 24でん粉年度 ビール向け需要は、ビールメーカー各社が前年並みの生産計画を立てていることから、ほぼ前年並みと見込み、製紙 向け需要は化工でん粉用と同様に中国やタイからの安価なでん粉誘導体への置き換わりが進み、大きく減少していること等から、全体として前年比39千、減の530千、と見込んだ。
- ③ 25でん粉年度 25でん粉年度についても、昨今の需要動向が反映されるものと考え、24でん粉年度と同じ530千ヶと見込んだ。

### 2 でん粉の供給量の見通し

#### (1) かんしょでん粉

23年産については、植付期の低温や長雨により初期生育は遅れたが、その後の天候が良好であったことから、原料かんしょの集荷量は前年比2千ヶ増の149千ヶとなった。他方、かんしょでん粉の生産量はでん粉歩留りが低下したため、前年同の45千ヶとなった。

24年産については、植付け以降の低温や長雨等による日照不足により収量が低い水準であったことに加え、焼酎用への売り渡しが増加したことにより、原料かんしょの集荷量は前年比23千½減の126千½となった。その結果、かんしょでん粉の生産量は、でん粉歩留りが前年並みと見込まれることから、前年比7千½減の38千½と見込まれる。

25年産については、25でん粉年度の需要の見通しを踏まえ、60千ヶが計画的に生産されるものと見込んだ。

### (2) ばれいしょでん粉

23年産については、天候不順による植付けの遅れにより十分な生育期間が確保できなかったことや収穫期の度重なる台風の影響があったものの、原料ばれいしょの集荷量は787千~と過去最低となった前年から42千~増加した。ばれいしょでん粉の生産量は、でん粉歩留りが平年並みであったことから、前年比10千~増の174千~となった。

24年産については、春先の降雪や降雨による植付けの遅れ、9月の高温による影響があったものの、収量はほぼ平年並みに回復した。このため、原料ばれいしょの集荷量は前年を上回り、でん粉歩留りは前年よりやや低下すると見込まれるものの、ばれいしょでん粉生産量は前年比6千ヶ増の180千ヶと見込んだ。

25年産については、25でん粉年度の需要の見通しを踏まえ、240千ヶが計画的に生産されるものと見込んだ。

#### (3) コーンスターチ

24年産については、我が国のコーンスターチ用とうもろこしのほぼ全量を供給する米国で高温乾燥の影響により生産量が大幅に減少(生産見込数量 272.4百万%)し、在庫率も低水準(5.8%)となったものの、必要量は安定的に供給されるものと見込んでいる。

その結果、コーンスターチ用とうもろこしの供給量は、主要な需要先である糖化製品の需要が概ね堅調に推移していることや、24年産の国内産いもでん粉の生産量を勘案し、でん粉ベースで24でん粉年度は2,279千½と需要に見合った供給がなされるものと見込んだ。25でん粉年度についても、昨今の需要動向が反映されるものと考え、同水準と見込んだ。

#### (4) 輸入でん粉

(糖化製品、化工でん粉用)23でん粉年度については、化工でん粉用の一部が安価なタピオカでん粉誘導体に置き換わった ことにより、前年比2千5減の133千5となった。

24でん粉年度については、タピオカでん粉が安価で推移していること、食品向け化工でん粉の原料であるでん粉の輸入が増加するものと見込み、前年比16千½増の149千½と見込んだ。

25でん粉年度については、24でん粉年度と同じ149千~と見込んだ。

(その他用) 23でん粉年度は12千~となり、24、25でん粉年度については、タピオカでん粉の価格推移や輸入実績から18千~と見込んだ。

#### (5) 小麦でん粉

小麦でん粉は、主に畜水産練製品向けとして供給されており、23でん粉年度は前年並みの19千~となった。24、25でん粉年度については、過去の実績から19千~と見込んだ。

# く参考>

## 1 いもの生産状況

### (1) ばれいしょの生産状況等(北海道)

年産	作付面積	単収	収 科	進 量		歩留り	でん粉	作付農家	一戸当たり	全算入生産費	労働時間
十连	けい山頂	<b>+1X</b>		でん粉用	生食·加工食品用等	グ田り	生産量	戸数	作付面積	工并八工庄员	<b>ノル (主) 14 (14 )</b>
	千ha	kg/10a	チトン	千トン	チトン	%	チトン	千戸	ha	円/10a	時間/10a
16	55.4	4,040	2,235	1,107	1,128	21.9	242	18.9	2.93	71,441	8.47
17	55.7	3,860	2,150	1,058	1,092	21.8	231	17.1	3.26	70,773	8.08
18	55.7	3,630	2,022	945	1,077	21.9	207	16.6	3.40	71,322	7.90
19	56.9	3,940	2,242	1,118	1,124	21.3	238	15.9	3.58	71,393	7.90
20	55.2	3,860	2,131	1,031	1,100	22.0	227	15.4	3.58	77,030	7.75
21	54.4	3,480	1,893	863	1,030	22.7	196	14.9	3.65	81,902	8.10
22	54.1	3,240	1,753	745	1,008	21.9	163	15.0	3.60	79,285	7.92
23	53.0	3,490	1,850	787	1,063	22.0	174	14.4	3.68	80,725	8.07

- 注:1. 作付面積、単収及び収穫量は、農林水産省統計部「野菜生産出荷統計」による。
  - 2. 収穫量の内訳、でん粉歩留り、でん粉生産量は、農林水産省生産局農産部地域作物課調べ。
  - 3. 生食・加工食品用等とは、市場販売用、加工食品用、農家保有(食用、飼料用、種子用)、販売種子、その他及び減耗をいう。
  - 4. 作付農家戸数及び一戸当たり作付面積は北海道庁調べ(推計値)による。
  - 5. 生産費は、統計部「農業経営統計調査報告」による。
  - 6. 労働時間は直接労働時間である。

### (2) かんしょの生産状況等(南九州)

年産	作付面積	単収	収 利	<b>生量</b>		歩留り	でん粉	作付農家	一戸当たり	全算入生産費	労働時間
十年	11111111111111111111111111111111111111	平权		でん粉用	生食·加工食品用等		生産量	戸数	作付面積	工并八工注页	刀動町間
	于ha	kg/10a	チトン	チトン	千トン	%	千トン	千戸	ha	円/10a	時間/10a
16	14.9	2,940	437	168	269	29.1	49	26.3	0.57	122,507	58.74
17	15.9	3,060	487	170	317	30.9	52	24.7	0.64	122,618	57.72
18	16.6	2,850	472	168	304	31.5	53	23.0	0.72	123,293	56.50
19	17.0	2,610	443	145	298	31.2	45	21.1	0.81	133,942	61.43
20	17.3	2,830	491	151	340	30.2	46	20.6	0.84	139,250	60.17
21	17.5	2,910	509	166	343	31.1	52	19.4	0.90	139,548	59.97
22	17.3	2,450	425	147	278	30.4	45	18.1	0.96	137,258	57.99
23	17.0	2,480	422	149	273	30.0	45	17.4	0.98	137,309	59.01

- 注:1.「南九州」の範囲は、鹿児島県及び宮崎県。
  - 2. 作付面積、単収及び収穫量は、農林水産省統計部「作物統計」による。
  - 3. 収穫量の内訳、でん粉歩留り、でん粉生産量は、農林水産省生産局農産部地域作物課調べ。
  - 4. 生食・加工食品用等とは、市場販売用、加工食品用、農家保有(食用、飼料用、種子用)、アルコール用、その他及び減耗をいう。
  - 5. 作付農家戸数は鹿児島県及び宮崎県の各県庁調べ(推計値)による。
  - 6. 生産費は、統計部「農業経営統計調査報告」による。
  - 7. 労働時間は直接労働時間である。

# 2 コーンスターチ用とうもろこしの国別輸入量の推移

(単位:トン、円/KG、%)

	コーンスター	·チ用					国	別内	訳					
でん粉 年 度	とうもろこ		アメリカ	כ	中「	玉	南アフ	リカ	ブラジ	ル	アルゼン	チン	そのイ	也
		単価		シェア		シェア		シェア		シェア		シェア		シェア
11	3,555,272	12.83	3,529,315	99.3%	_	_	25,957	0.7%	_	_	_	_	_	_
12	3,386,825	14.75	2,290,253	67.6%	236,564	7.0%	523,466	15.5%	188,932	5.6%	147,610	4.4%	_	_
13	3,171,610	15.63	2,246,797	70.8%	65,116	2.1%	259,430	8.2%	497,548	15.7%	102,719	3.2%	_	
14	3,577,962	17.18	2,872,559	80.3%	451,831	12.6%	_	_	144,764	4.0%	108,808	3.0%	_	
15	3,465,307	19.31	2,967,997	85.6%	332,070	9.6%	20,780	0.6%	117,656	3.4%	26,804	0.8%	_	
16	3,547,086	17.99	3,370,024	95.0%	113,238	3.2%	43,514	1.2%	20,310	0.6%	_	_	_	
17	3,583,320	18.19	3,354,375	93.6%	171,730	4.8%	57,215	1.6%	_	_	_	_	_	
18	3,512,308	26.30	3,397,730	96.7%	105,578	2.9%	_	_	9,000	0.3%	_	_	_	_
19	3,436,720	35.30	3,411,353	99.3%	391	0.0%	_	_	24,976	0.7%	_	_	_	_
20	3,206,332	26.37	3,205,881	99.9%	_	_	_	_	_	_	_	_	451	0.0%
21	3,134,513	22.26	3,122,257	99.6%	_	_	_	_	_	_	12,256	0.4%	_	
22	3,406,318	27.26	3,406,105	99.9%	_	_	_	_	_	_	_	_	213	0.0%
23	3,134,554	27.96	3,092,981	98.6%	_	_	_	_	31,267	1.0%	_	_	10,306	0.3%

資料:財務省貿易統計

# 3 とうもろこしのシカゴ相場の推移

(セント/ブッシェル)

	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年
1月	206.76	235.82	266.73	200.13	213.39	390.88	488.57	390.96	385.87	635.24	630.86
2月	204.59	236.29	282.96	200.34	222.96	411.22	516.08	361.88	362.78	690.45	640.39
3月	203.61	233.15	302.49	213.82	223.59	402.01	547.69	376.50	363.60	683.66	650.80
4月	198.77	238.52	315.56	207.88	236.82	361.55	593.36	387.23	354.02	753.10	633.95
5月	205.64	245.92	299.81	208.11	245.48	370.28	597.86	417.98	364.45	721.89	617.01
6月	211.96	239.44	286.21	221.84	238.13	380.98	698.89	412.45	346.78	720.74	603.19
7月	232.39	215.44	235.63	236.43	244.35	325.98	641.63	331.97	374.83	683.73	777.37
8月	259.39	220.42	224.34	215.16	229.78	330.88	549.32	327.14	408.61	713.40	803.54
9月	267.73	228.88	213.99	204.21	241.93	351.04	539.82	322.39	482.81	689.23	763.26
10月	252.42	225.55	204.98	202.06	303.26	357.86	412.63	372.01	545.55	632.12	750.12
11月	242.70	237.30	198.94	193.00	355.81	381.55	373.82	389.94	552.25	627.04	740.09
12月	237.58	247.27	200.38	201.82	369.61	423.79	362.38	395.50	585.58	602.01	717.95
平均	226.96	233.67	252.67	208.73	260.43	374.00	526.84	373.83	427.26	679.38	694.04

(注)1ブッシェルは、25.401kg。

資料:シカゴ商品取引所公表のとうもろこし先物相場の期近ものの月平均

# 4 外国産でん粉の輸入量等の推移

(単位:トン、円/KG)

でん粉	タピオカで	ん粉	ばれいしょ	でん粉	サゴでん	粉	コーンスタ	マーチ	その他で	ん粉	A =1
年 度	タイ、ベトナム、 インドネシア	単価	ドイツ、オランダ デンマーク	単価	マレーシア	単価	フランス、 アメリカ、韓国	単価		単価	合 計
11	110,757	19.3	38,331	41.8	14,076	29.1	82	124.4	602	284.8	163,847
12	125,868	21.6	41,335	52.0	13,863	31.1	103	145.2	965	241.3	182,134
13	118,884	26.2	34,441	54.7	14,554	32.5	105	126.3	685	269.7	168,669
14	112,866	23.3	37,203	52.8	15,434	29.5	88	218.1	744	271.7	166,334
15	124,180	22.3	39,621	60.1	15,283	27.0	168	145.0	840	240.2	180,091
16	104,388	27.8	38,627	55.9	16,588	29.1	1,949	46.9	893	257.2	162,445
17	114,484	28.6	38,382	49.5	14,875	37.7	370	116.1	879	286.0	168,990
18	136,973	33.9	19,572	68.2	15,312	45.7	584	123.0	985	309.5	173,426
19	150,252	43.7	2,031	86.3	17,885	50.0	283	163.4	818	299.6	171,269
20	141,888	29.6	10,614	54.4	15,978	47.2	747	115.0	718	289.9	169,945
21	113,237	37.4	19,461	37.9	17,572	43.4	1,510	70.5	1,013	269.8	152,793
22	130,077	45.2	9,703	76.5	18,401	56.5	523	140.0	935	287.9	159,639
23	142,118	36.3	15,406	83.5	17,271	62.6	554	154.5	1,066	346.9	176,415

<sup>(</sup>注)その他でん粉には、葛でん粉、蓮根でん粉、緑豆でん粉、えん豆でん粉等がある。

資料:財務省貿易統計

# 5 化工でん粉の輸入量等の推移

(単位:トン、円/KG)

でん粉			でん粉詞	。 導体			デキスト	リン等	つや出し剤・	仕上げ剤	自 合計	
年 度	東南アジア	単価	欧州	単価	その他	単価	タイ、 アメリカ	単価	タイ	単価		単価
11	177,224	50.8	68,425	69.7	54,286	67.9	11,659	71.7	4,170	52.0	315,764	58.6
12	211,739	50.2	68,432	74.7	59,062	74.6	15,260	67.9	3,829	58.2	358,323	59.8
13	221,041	51.8	67,076	76.4	52,944	78.2	11,576	76.5	3,702	66.4	356,339	61.3
14	224,178	49.8	66,161	80.7	62,009	75.6	10,973	72.2	2,659	62.7	365,979	60.5
15	238,745	46.1	63,384	82.5	70,195	71.7	12,855	64.8	1,947	65.5	387,126	57.4
16	257,022	49.1	63,091	81.7	100,348	61.4	15,731	62.0	2,504	46.9	438,695	57.0
17	250,056	54.0	60,800	83.9	91,612	70.8	14,482	71.3	521	49.6	417,471	62.6
18	271,106	58.4	49,699	101.7	94,721	77.7	7,407	111.2	30	132.6	422,963	68.7
19	327,714	67.4	34,571	126.2	97,118	82.3	15,404	87.9	0	0.0	474,806	75.4
20	271,919	55.6	35,083	120.8	78,735	78.2	22,144	68.0	5	112.3	407,885	66.2
21	289,701	58.1	46,112	92.4	86,640	71.6	25,620	70.1	10	123.4	448,083	65.0
22	282,415	67.5	45,114	108.2	84,303	76.6	19,350	91.7	3	232.7	431,184	74.6
23	334,083	56.5	60,050	104.9	97,937	76.3	20,592	90.5	18	181.8	512,680	67.3

資料:財務省貿易統計

# 6 糖化製品の用途別販売数量

# (1) 異性化糖の用途別販売数量

(単位:千トン,%)

で	ん粉st	丰度	1 7	7	1 8	3	1 9	9	2 (	)	2	1	2 2	2	2 3	3
用道	È			比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
清	涼 飲	料	556. 0	48. 5	559. 6	48. 2	565. 5	47. 4	531.3	46. 7	549. 9	47. 4	557. 4	47. 5	563. 5	48. 0
乳	性 飲	料	103. 7	9. 1	111. 1	9. 6	119.0	10. 0	107. 8	9. 5	104. 7	9. 0	96. 2	8. 2	93. 1	7. 9
調	味	料	90. 7	7. 9	91.0	7. 8	92. 4	7. 7	89. 9	7. 9	90. 1	7.8	96. 0	8. 2	95. 7	8. 2
酒		類	81.2	7. 1	88. 9	7. 7	97. 1	8. 1	103. 8	9. 1	95. 6	8. 2	94. 7	8. 1	94. 7	8. 1
パ	ン	類	52. 9	4. 6	55. 6	4. 8	56. 4	4. 7	59. 8	5. 2	62. 4	5. 4	66. 2	5. 6	66. 0	5. 6
菓	子	類	31.6	2. 8	30. 3	2. 6	27. 2	2. 3	25. 0	2. 2	26. 5	2. 3	28. 5	2. 4	26. 7	2. 3
冷		菓	32. 5	2. 8	35. 6	3. 1	32. 9	2. 8	32. 1	2. 8	30. 1	2. 6	31. 2	2. 7	33. 3	2. 8
漬		物	29. 1	2. 5	27. 1	2. 3	26. 9	2. 3	26. 2	2. 3	25. 1	2. 2	24. 8	2. 1	24. 0	2. 0
缶	詰	類	11. 2	1.0	10. 6	0. 9	11.5	1.0	10.0	0. 9	10. 1	0. 9	9. 3	0.8	9. 3	0.8
乳	製	品	8. 2	0. 7	8. 3	0. 7	8.8	0. 7	8.9	0.8	9. 2	0.8	9. 4	0.8	7. 9	0. 7
医		薬	7. 5	0. 7	6.8	0.6	7. 0	0. 6	8. 7	0.8	8. 7	0. 7	7. 0	0.6	5. 7	0. 5
そ	Ø	他	141. 4	12. 3	136. 5	11.8	148. 9	12. 5	135. 3	11.9	147. 8	12. 7	153. 5	13. 1	154. 1	13. 1
	計		1, 146. 0	100. 0	1, 161. 4	100. 0	1, 193. 6	100. 0	1, 138. 7	100.0	1, 160. 2	100.0	1, 174. 1	100. 0	1, 174. 1	100.0
前	年	比	<b>▲</b> 14. 0	( <b>1</b> .2%)	+15.4	(+1.3%)	+32.1	(+2.8%)	<b>▲</b> 54. 9	( <b>▲</b> 4.6%)	+21.5	(+1.9%)	+13.9	(+1.2%)	+0.0	(+0.0%)

(注) 用途のその他には、ジャム、佃煮、練り製品、飼料などが含まれる。

資料:農林水産省生産局農産部地域作物課調べ

### (2) ぶどう糖の用途別販売数量

(単位: 千トン, %)

で	ん粉st	丰度	1 7	7	1 8	3	1 9	)	2 (	)	2	1	2 2	2	2 3	3
用途	<u>È</u>			比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
医		薬	19. 1	23. 8	19. 6	24. 5	18. 7	23. 1	19. 9	26. 1	20. 5	25. 1	21. 1	23. 1	21. 7	24. 7
菓	子	類	9. 1	11. 3	9. 5	12. 0	8.8	10. 9	8. 0	10.5	8. 6	10. 5	9. 7	10. 7	8. 9	10. 1
調	味	料	6. 4	7. 9	6. 1	7. 6	5. 9	7. 3	5. 1	6. 7	5. 7	6. 9	6. 5	7. 1	6. 2	7. 1
粉	末製	品	6. 2	7. 8	6. 1	7. 6	6. 4	7. 9	6. 1	8. 0	6. 3	7. 8	7. 0	7. 6	6. 6	7. 5
パ	ン	類	5. 6	6. 9	5. 3	6. 7	5. 9	7. 3	5. 6	7. 4	6. 6	8. 1	7. 9	8. 7	7. 9	9. 0
清	涼飲	料	4. 0	4. 9	3. 9	4. 9	4. 2	5. 2	3. 4	4. 5	3. 2	3. 9	3. 3	3. 6	2. 6	3. 0
酒		類	3. 3	4. 2	3. 2	4. 0	3. 9	4. 8	3. 7	4. 9	4. 1	5. 1	4. 5	4. 9	4. 5	5. 1
ガ		ᄉ	3. 3	4. 1	3. 2	4. 0	3. 1	3.8	3. 0	3. 9	2. 8	3. 5	2. 6	2. 8	2. 5	2. 8
飼		料	3. 4	4. 2	3. 2	4. 0	3. 1	3. 8	3. 0	4. 0	3. 4	4. 1	4. 4	4. 8	3.8	4. 3
缶	詰	類	1.6	2. 1	1. 7	2. 1	1. 7	2. 0	1.5	2. 0	1. 7	2. 1	1. 7	1.8	1. 7	2. 0
そ	の	他	18. 3	22. 8	18. 1	22. 7	19. 2	23. 8	16. 7	21. 9	18.8	23. 0	22. 7	24. 9	21. 3	24. 3
	計		80. 4	100. 0	79. 9	100. 0	80. 8	100.0	76. 1	100.0	81. 7	100. 0	91. 2	100.0	87. 6	100. 0
前	年	比	▲0.4	(▲0.5%)	▲0.5	(▲0.6%)	+1.0	(+1.2%)	<b>▲</b> 4. 7	<b>(</b> ▲5.9%)	+5.6	(+7.4%)	+9.5	(+11.6%)	<b>▲</b> 3. 6	(▲3.9%)

<sup>(</sup>注) 1. 結晶ぶどう糖及び全糖ぶどう糖の合計である

資料:農林水産省生産局農産部地域作物課調べ

<sup>2.</sup> 用途のその他には、乳製品、冷菓、ジャム、佃煮、練り製品、ソルビットなどが含まれる。

### (3) 水あめの用途別販売数量

(単位: 千トン, %)

でん粉年度	1 7	7	1 8	3	1 9	9	2 (	0	2	1	2 2	2	2 3	3
用途		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率		比 率
酒 類	241. 4	31.6	223. 5	31. 1	209. 9	29. 6	205. 3	29. 7	197. 5	29. 3	190. 7	28. 3	171.8	25. 5
菓 子 類	127. 6	16. 7	127. 4	17. 7	130. 5	18. 4	127. 8	18. 5	121. 4	18.0	121. 8	18. 1	118. 1	17. 5
調味料	53. 6	7. 0	49. 1	6.8	52. 4	7. 4	51.0	7. 4	50. 9	7. 6	48. 5	7. 2	47. 1	7. 0
ソルビット	40. 6	5. 3	37. 2	5. 2	35. 9	5. 1	32. 1	4. 7	31. 2	4. 6	30. 7	4. 6	28. 0	4. 1
乳製品	46. 5	6. 1	38. 3	5. 3	35. 4	5. 0	31.4	4. 5	31.5	4. 7	31.0	4. 6	39. 6	5. 9
ジャム	36. 8	4. 8	36. 0	5. 0	35. 1	5. 0	37. 2	5. 4	37. 9	5. 6	38. 7	5. 7	38. 8	5. 8
冷 菓	16. 6	2. 2	16. 6	2. 3	16. 6	2. 3	15. 0	2. 2	16. 5	2. 4	16.8	2. 5	16. 0	2. 4
粉末製品	16. 3	2. 1	17. 2	2. 4	22. 6	3. 2	26. 1	3.8	24. 1	3. 6	23. 8	3. 5	20. 7	3. 1
医薬	6. 2	0.8	6. 5	0. 9	6.8	1.0	5.8	0.8	5. 9	0. 9	6. 9	1.0	5. 3	0.8
清 涼 飲 料	9. 7	1. 3	9. 3	1. 3	9. 1	1.3	7. 7	1.1	8. 6	1.3	10. 0	1.5	11.3	1.7
そ の 他	168. 0	22. 0	157. 1	21. 9	154. 7	21.8	151.6	21. 9	148. 3	22. 0	155. 2	23. 0	177. 5	26. 3
計	763. 2	100. 0	718. 2	100.0	709. 0	100.0	691.1	100.0	673.8	100.0	674. 1	100.0	674. 1	100. 0
前 年 比	<b>▲</b> 13. 2	( <b>1</b> . 7%)	<b>▲</b> 45. 0	<b>(</b> ▲5. 9% <b>)</b>	▲9.2	( <b>1</b> .3%)	<b>▲</b> 17. 9	<b>(</b> ▲2.5%)	<b>▲</b> 17. 3	( <b>A</b> 2.5%)	+0.3	(+0.0%)	+0.0	(+0.0%)

<sup>(</sup>注) 1. 粉あめを含む。

資料:農林水産省生産局農産部地域作物課調べ

<sup>2.</sup> 用途のその他には、パン類、ガム、佃煮、漬け物、練り製品、飼料などが含まれる。

# 7 国内産いもでん粉の用途別販売数量の推移

			抱合せ				価格調	整制点	<b></b>		
		当初対象用途	18SY	19SY	20SY	21SY	22SY			対象用途拡大	23SY
		でん粉糖(糖化製品)	135	92	78	51	37			でん粉糖(糖化製品)	32
		化工でん粉	26	32	27	24	22			化工でん粉	29
	制	板紙 (層間接着用)	_	2	1	2	1			板紙 (層間接着用)	1
	度 対	食品用トレー・梱包材	_	0	_	_	_		制	食品用トレー・梱包材	0
ば	象	水産養殖用餌料	_	1	0	0	0		度	水産養殖用餌料	0
れい		めん類(即席めん類)	_	8	9	8	8		対	麺類(春雨を含む。)	12
い		小計	161	135	115	85	68	]	象	菓子類	14
しょ		水産練製品•食肉製品	10	14	15	15	13	$\setminus$		水産練製品・食肉製品	10
で	制	めん類	9	1	2	1	1			冷凍調理食品·調味料	2
6	度	菓子類	6	15	18	17	17			小計	100
粉	対象	春雨	3	5	9	6	7		<b>-</b>		
		片栗粉	41	50	55	52	39		対象制	片栗粉	38
	外	その他	10	15	21	27	34		対象度外	その他	30
		小計	79	100	120	118	111		71	小計	68
		計	240	235	235	203	179	計		168	
		でん粉糖(糖化製品)	42	32	37	38	33			でん粉糖(糖化製品)	30
l .		化工でん粉	0	1	0	1	2			化工でん粉	2
か		酒類、オブラート	0	0	0	0	0			酒類・オブラート	0
6	制	めん類							制	麺類	3
しょ	度	菓子類	12	10	6	6	13		度	菓子類	6
で	対	水産練製品•調味料							対	水産練製品•調味料	
<i>l l</i>	象	水産養殖用餌料							象	水産養殖用餌料	1
粉			3	3	1	2	3			冷凍調理食品·食肉製品	
"		建材、のり・接着剤								建材・のり・接着剤	1_
		計	57	46	44	47	51			計	44
			298	235	235	203	229			合計	212

<sup>(</sup>注1)SYは、でん粉年度のこと

<sup>(</sup>注2)ラウンドにより合計と内訳が一致しない場合がある。

<sup>(</sup>注3)ばれいしょでん粉の制度対象外のうち「その他」は、ミックス粉やレトルト食品などの用途である。

資料: 生産局農産部地域作物課調べ

## 8 でん粉価格調整制度における調整金収支の状況

25. 2. 5現在

				22でん粉年度	23でん粉年度	24でん粉年度(見込み)					
				(実績)	(実績)	見通し (年度当初)	見込み	差			
		コーンスターチ用とうもろこし	千トン (でん粉ベース)	2,430	2,307	2,351	2,279	▲ 72			
	対象 数量	輸入でん粉	チトン	135	133	149	149	0			
収入		計	チトン	2,566	2,440	2,500	<b>※</b> 2,428	▲ 72			
		調整金単価	円/トン	6,307	4,886	4,648	4,450	▲ 198			
		調整金等収入	百万円	16,180	11,926	11,620	<b>※</b> 10,806	▲ 814			
	対象	ばれいしょでん粉	チトン	73	87	104	100	<b>▲</b> 4			
支出	数量	かんしょでん粉	チトン	50	39	46	36	<b>▲</b> 10			
		交付金等支出	百万円	12,888	11,853	11,946	11,158	▲ 788			
		単年度	百万円	3,292	74	▲ 326	▲ 351				
収	支	累計(①)	百万円	6,606	6,680	6,354	6,329				
**	X	未払金(見込み)(②)	百万円	1,978	1,828	1,828	1,671				
		実収支(①-②)	百万円	4,628	4,852	4,526	4,658				

- (注1)でん粉年度当初の見通しにおける調整金単価は、前でん粉年度の平均輸入価格(加重平均)により算定した。
- (注2) 24でん粉年度の未払金(見込み)は、25年10月に食料安定供給特別会計に納付される24でん粉年度第4四半期納付金及び25でん粉年度に販売が繰り越されるでん粉に係る交付金である。
- (注3) 見通し(年度当初)における未払金(見込み)は、前年度の実績を仮置きしている。
- (注4) 四捨五入の関係で、計と内訳が一致しない場合がある。

※ 調整金収入は、今後のコーンスターチ用とうもろこし等の輸入量によっては、見込んだ輸入量とはならず、表記より下回ることも想定される。

資料: 生產局農産部地域作物課試算